

北海道大学OCWについて

岡部成玄

北海道大学情報基盤センター



Boys, Be Ambitious!

北海道大学OCWは

……(前史)……

2006年から、提供開始

何のため？

社会貢献、大学のビジビリティ向上

教育の質の向上等

3年プロジェクトで進行(2期目)

Boys, Be Ambitious!

活動の概要…

- ・公開コンテンツ
- ・広報と評価
- ・体制とシステム

活動報告書 (OCWサイトで公開)

[2009年度活動報告書](#) (2010年3月)

[2008年度活動報告書](#) (2009年3月)

[2007年度活動報告書](#) (2008年3月)

[2006年度活動報告書](#) (2007年3月)

Boys, Be Ambitious!

公開コンテンツは…

- ・授業科目 102 …
- ・公開活動 106 …

OpenCourseWare

…>OpenCreativeWorks in Education?

最近は映像コンテンツが増えています。
これは、利用を促進していますが、
収集と処理の負担が増加しています。

Boys, Be Ambitious!

映像コンテンツは…

大学のサーバーで配信
 iTunes対応(iTunes-U準備)
 スマートフォン対応試行

Boys, Be Ambitious!

具体的なOCWの例がページから…

Boys, Be Ambitious!

授業科目の公開コンテンツから…

全学教育…

ホーム > 全学教育 > 一般教育演習 蛙学への招待 > 蛙学への招待(2010年度)

エキセレント・ティーチャーズ

◆コース
 •全学教育
 •学部専門教育
 •大学院教育

◆公開講座/セミナー
 •サステナビリティ・ウィーク
 •北海道大学公開講座
 •オープンキャンパス
 •プロジェクト・ビジット
 •最終講義
 •Hokudai Network for Global Sustainability
 •遠友学舎炉辺談話

映像

一般教育演習(フレッシュマンセミナー)
 蛙学への招待(2010年度)

鈴木 誠



蛙学への招待 鈴木 誠 (北海道大学)

0:47 / 13:53

Boys, Be Ambitious!

全学教育…

ホーム > 全学教育 > 芸術と文学 バイオルガンとその音楽(2010年度)

◆コース
 •全学教育
 •学部専門教育
 •大学院教育

◆公開講座/セミナー
 •サステナビリティ・ウィーク
 •北海道大学公開講座
 •オープンキャンパス
 •プロジェクト・ビジット
 •最終講義
 •Hokudai Network for Global Sustainability
 •遠友学舎炉辺談話
 •北海道大学教育GP

映像

芸術と文学
 バイオルガンとその音楽(2010年度)

藤原 一弘 (洗足学園音楽大学)



バイオルガンとその音楽
 藤原 一弘 (洗足学園音楽大学)

24:18 / 34:20

Boys, Be Ambitious!

学部専門教育…

ホーム > 学部専門教育 > 基礎乗船実習(2008年度)

- ◆コース
 - 全学教育
 - 学部専門教育
 - 大学院教育

- ◆公開講座/セミナー
 - サステナビリティ・ウィーク
 - 北海道大学公開講座
 - オープンキャンパス
 - プロフェッサー・ビジット
 - 最終講義
 - Hokudai Network

映像

基礎乗船実習(2008年度)

目黒 敏美、芳村 康男、前川 和義、
山口 篤、細川 雅史、平譯 享



[Video player controls]

Boys, Be Ambitious!

大学院教育…

ホーム > トピックス > 国際南極大学

- ◆コース
 - 全学教育
 - 学部専門教育
 - 大学院教育

- ◆公開講座/セミナー
 - サステナビリティ・ウィーク
 - 北海道大学公開講座

スイス実習(2007年度)



Sep 10 : Field course at Gornergletscher
Sep 12-13 : Field data analysis and presentation lectures in ETH
Sep 14-15 Zurich -> Dubai -> Nagoya -> Sapporo

[Video player controls]

Boys, Be Ambitious!

公開コンテンツ…

- ・授業科目
- ・公開活動

- 大学公開講座
- オープンキャンパス
- プロフェッサー・ビジット
- 遠友学舎炉辺談話
- 土曜市民セミナー
- ひらめき☆ときめきサイエンス
- サイエンス・カフェ札幌から Pick up!
- 人文学カフェ
- 三省堂サイエンスカフェin札幌
- 大学教育GP
- サステナビリティ・ウィーク (G8)
- その他 セミナー/講演会/最終講義等

Boys, Be Ambitious!

公開活動の公開コンテンツから…

[ホーム](#) > [公開講座/セミナー](#) > [サステナビリティ・ウィーク](#) > [インフルエンザなどの人獣共通感染症を克服する～統合科学実験展示～](#)

- ◆コース
- 全学教育
- 学部専門教育
- 大学院教育
- 最終講義
- Hokudai Network for Global Sustainability
- 遠友学舎炉辺談話
- 北海道大学教育GP
- 土曜市民セミナー
- ひらめき☆ときめきサイエンス
- サイエンス・カフェ札幌
- 人文学カフェ
- 三省堂サイエンスカフェin札幌
- セミナー/講演会

映像

インフルエンザなどの人獣共通感染症を克服する～統合科学実験展示～

主催: 北海道大学総合博物館



北海道大学

人獣共通感染症リサーチセンター

人獣共通感染症の克服を目指して

北海道大学大学院獣医学研究科・教授
人獣共通感染症リサーチセンター長・教授
獣医学博士 喜田 宏

0:07 / 16:12

Boys, Be Ambitious!

公開活動から…

ホーム > 公開講座/セミナー > 北海道大学プロフェッサー・ビジット > 循環型社会と低炭素社会

高校訪問…

映像

北海道大学プロフェッサー・ビジット 2010
循環型社会と低炭素社会

吉田 文和
 大麻高等学校
 2010年11月19日

循環型社会と低炭素社会

吉田 文和
 北海道大学大学院経済学研究科
 教授

低炭素社会と循環型社会

- ・持続可能な社会(社会、経済、環境)
- ・低炭素社会(温暖化ガス排出削減)
- ・循環型社会(天然資源消費抑制、環境負荷削減)

北海道大学プロフェッサー・ビジット2010
 大麻高等学校(北海道) 2010年11月19日

6.09 / 22:52

Boys, Be Ambitious!

公開活動から…

ホーム > 公開講座/セミナー > ひらめき☆ときめきサイエンス > 北大農場でベリーの品種改良に挑戦しよう！

映像

北大農場でベリーの品種改良に挑戦しよう！

星野 洋一郎
 主催: 北海道大学、独立行政法人 日本学術振興会
 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
 2010年7月31日

北大農場でベリーの品種改良に挑戦しよう！

星野 洋一郎（北海道大学）

2.22 / 3:18

Boys, Be Ambitious!

公開活動から…

ホーム > 公開講座/セミナー > 人文学カフェ > 村上春樹『1Q84』を読む
カフェ…

◆コース
●全学教育
●学部専門教育
●大学院教育

◆公開講座/セミナー
●サステナビリティ・ウィーク
●北海道大学公開講座
●オープンキャンパス
●プロフェッサー・ビジット
●最終講義
●Hokudai Network for Global Sustainability
●遠友学舎炉辺談話
●北海道大学教育GP
●土曜市民セミナー
●ひらめき☆ときめきサ

映像
村上春樹「1Q84」を読む
–物語をかきかえる–
中村 三春
紀伊國屋書店札幌本店
2010年5月15日

北大人文学カフェ 第2回
村上春樹『1Q84』を読む
–物語をかきかえる–
中村 三春
NAKAMURA Miharu
第2回人文学カフェ
紀伊國屋書店札幌本店 2010年5月15日

0:06 / 32:00

Boys, Be Ambitious!

学部専門教育から…

ホーム > 学部専門教育 > 情報理論

◆コース
●全学教育
●学部専門教育
●大学院教育

◆公開講座/セミナー
●サステナビリティ・ウィーク
●北海道大学公開講座
●オープンキャンパス

講義資料
情報理論
井上 純一

1. イントロダクション: 情報量とは何か?, A4用紙一枚分の情報量を考える情報源と通信路の確率モデル。
[講義ノート](#) | [講義スライド](#)

2. エントロピーとその性質, 複合事象, 条件付きエントロピー。
[講義ノート](#) | [講義スライド](#)

3. 相互情報量。
[講義ノート](#) | [講義スライド](#)

講義情報
シラバス
スケジュール
講義資料

目次

1 イントロダクション	1
1.1 情報量とは何か?	1
1.2 A4用紙1枚分の情報量を考える	2
1.3 情報通信路	2
1.4 情報源と通信路の確率モデル	3
1.4.1 情報源の確率モデル	3
1.4.2 通信路の確率モデル	4

1 イントロダクション
まずは情報理論で学ぶことからざっと簡単に眺めてみる。各項目は追々詳しく確認していくことになる。

1.1 情報量とは何か?
情報理論では「情報」という抽象的概念の「量」を次のように定義する。
情報量: $-\log_2 p$, ここで $p(E) = p$ はある事象 E が起こる確率。

Boys, Be Ambitious!

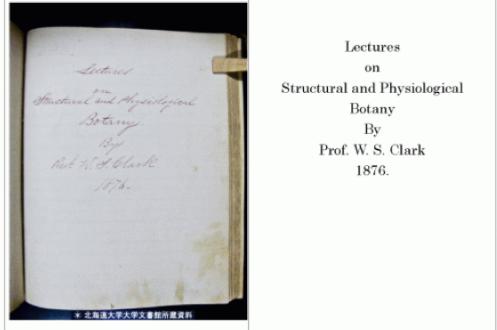
知の系譜>札幌の農学校の教育…

ホーム > 「知の系譜 - 札幌農学校の教育 - > 「植物生理学」(1876)

- ◆コース
 - 全学教育
 - 学部専門教育
 - 大学院教育

- ◆公開講座/セミナー
 - サステナビリティ・ウィーク
 - 北海道大学公開講座
 - オープンキャンパス
 - プロフェッサー・ピジット
 - 最終講義
 - Hokudai Network for Global Sustainability
 - 遠友学舎炉辺談話

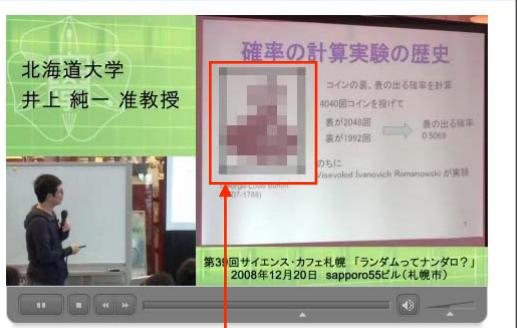
「植物生理学」(1876) (W. S. Clark教授)
佐藤昌介 著 (大学文書館所蔵)
始 | 前ページ [1/56] 次ページ | 終



[PDFファイル](#)

Boys, Be Ambitious!

公開するまでに…



著作権・肖像権等の処理

第3条(使用許諾の制限)

写真やグラフィックス等、本ウェブサイトの内容の一部は、北海道大学又は北海道大学の教員と第三者との間の使用許諾条項により、その取り扱いに制約があります（以下「使用制限資料」といいます）。使用制限資料は、"†"というシンボルと"使用制限"という文章によって示されます。

本使用許諾について特に示されていない限り、使用制限資料を再使用する場合、利用者は、使用制限資料の著作権者より、直接、使用許諾を得なくてはなりません。

利用者は、本資料に関し、第2条に規定する使用許諾の権利行使する際には、原著作者の人格的利益に配慮し、原著作者の名誉又は声望を害する方法で本資料を使用してはならないものとします。

本ウェブサイトに含まれる一切の資料の取り扱いに当たっては、各利用者の責任において、各国の著作権法やその他の適用法、本使用許諾並びに本使用許諾中の使用条件、及び使用制限資料または特定の資料に関して適用される制約に従うものとします。

Boys, Be Ambitious!

広報と評価

・活動報告書

・ニュースレター(全教員)

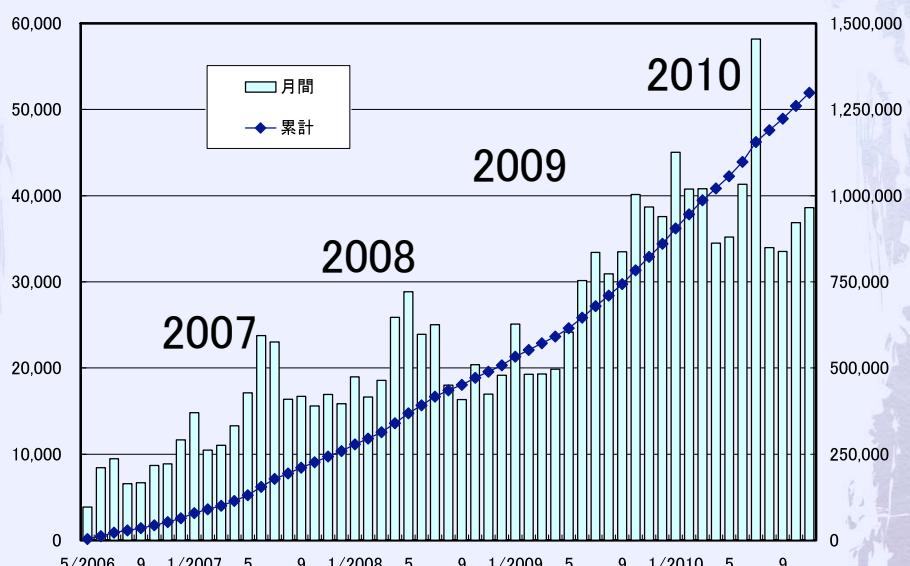
・リーフレット(全教員, 新入生)

・パンフレット(高校)

SNS, Twitter等の利用は検討中

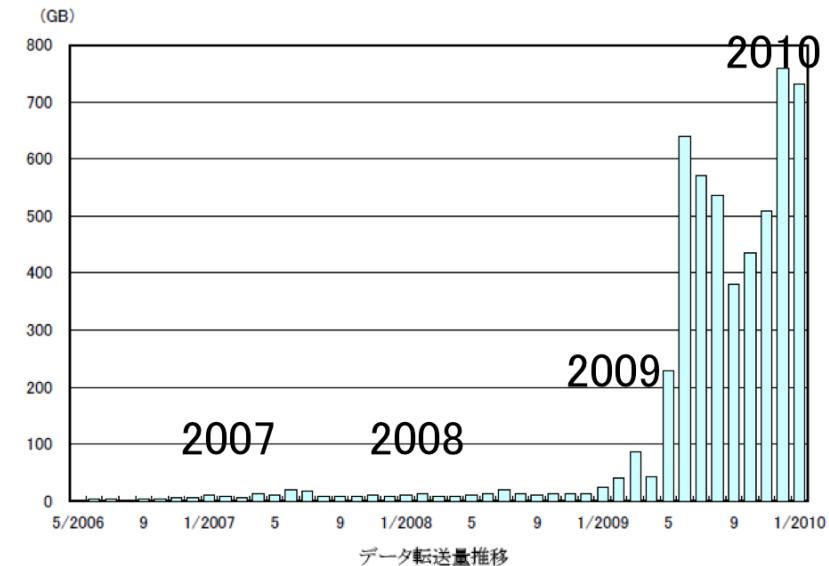
Boys, Be Ambitious!

利用状況 (ビジット数)



Boys, Be Ambitious!

利用状況（データ転送量）



Boys, Be Ambitious!

Googleランキング（≤10）

北海道大学OCW	6	北海道大学の個々の部局の多くは、5。 連携は重要。
京都大学OCW	7	連携した検索…
JOCW	7	
MIT OCW	8	
OCWC	9	北海道大学OCW 200コース等 130万ビジット
北海道大学	7	北海道大学学術成果コレクション (リポジトリ) 33000論文等 550万ダウンロード
京都大学	7	
文部科学省	8	同じランキング
MIT	9	
www.amazon.co.jp	8	

Boys, Be Ambitious!

アンケート調査 (Gooリサーチ)

2008年10月実施 (北大独自)

有効回答数:

1046名

内訳

一般

513名 24歳以下 42名

25歳-34歳 163名

35歳-44歳 152名

45歳-54歳 101名

55歳- 55名

教職員

533名 24歳以下 9名

25歳-34歳 139名

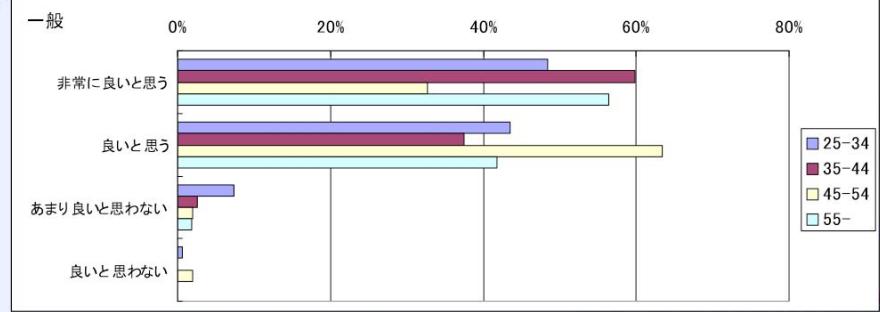
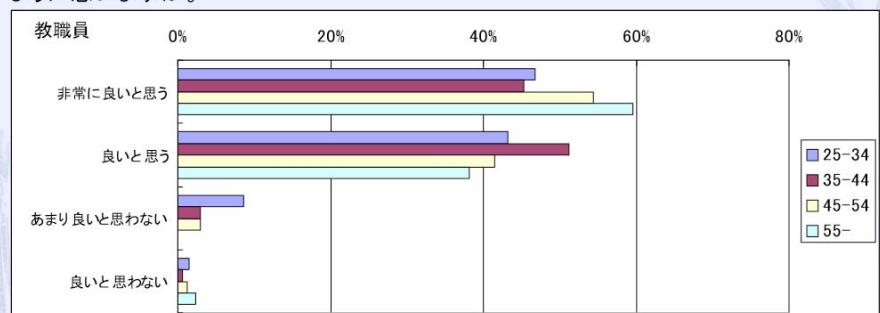
35歳-44歳 172名

45歳-54歳 171名

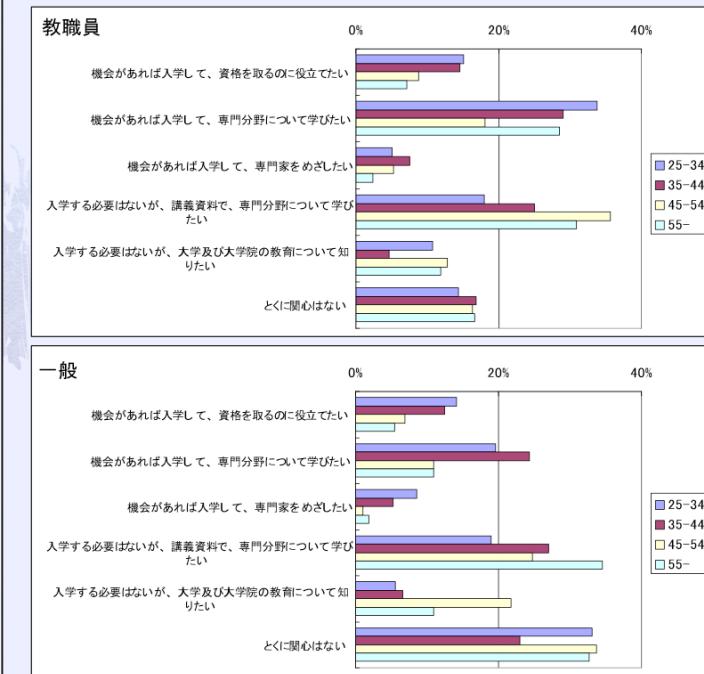
55歳- 42名

Boys, Be Ambitious!

【設問】各大学で行われている講義内容をインターネット上で公開することについてどのように思いますか。

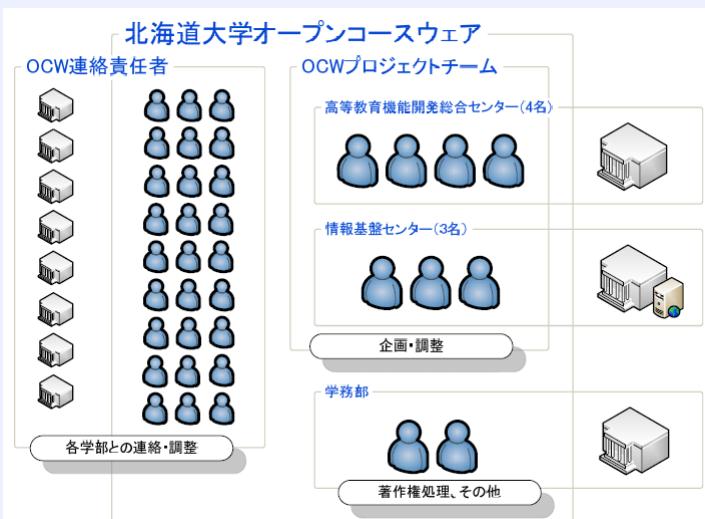


【設問】大学及び大学院での教育について、今、一番関心のあることは何でしょうか。



Be Ambitious!

体制・システム



Boys, Be Ambitious!

体制・システム

- ・教育情報システムと統合して保守管理登録・管理システムの開発
- ・北京オフィスにミラーサーバー設置

Boys, Be Ambitious!

「大学ICT推進協議会」への期待

- ・学術・教育の公開……………「義務化」
- ・教育における著作物利用……………「緩和」
- ・著作権処理等高度専門職員…「育成」
- ・教育・学術データセンター……………「設置」

策定と提言を期待します。

Boys, Be Ambitious!